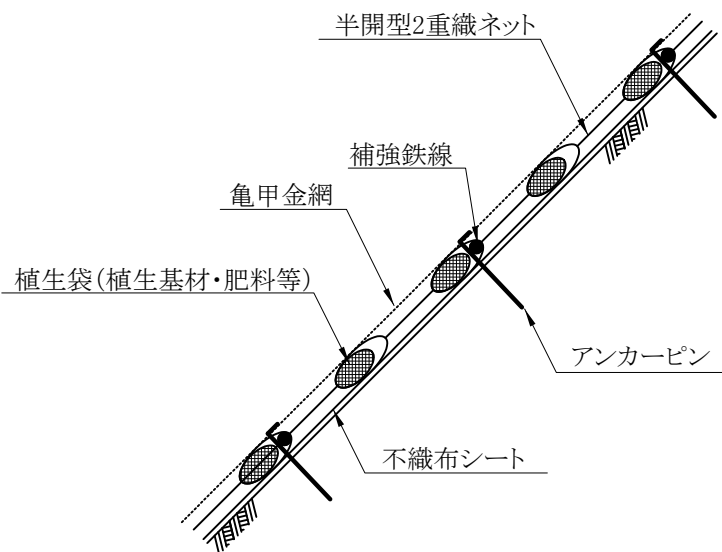
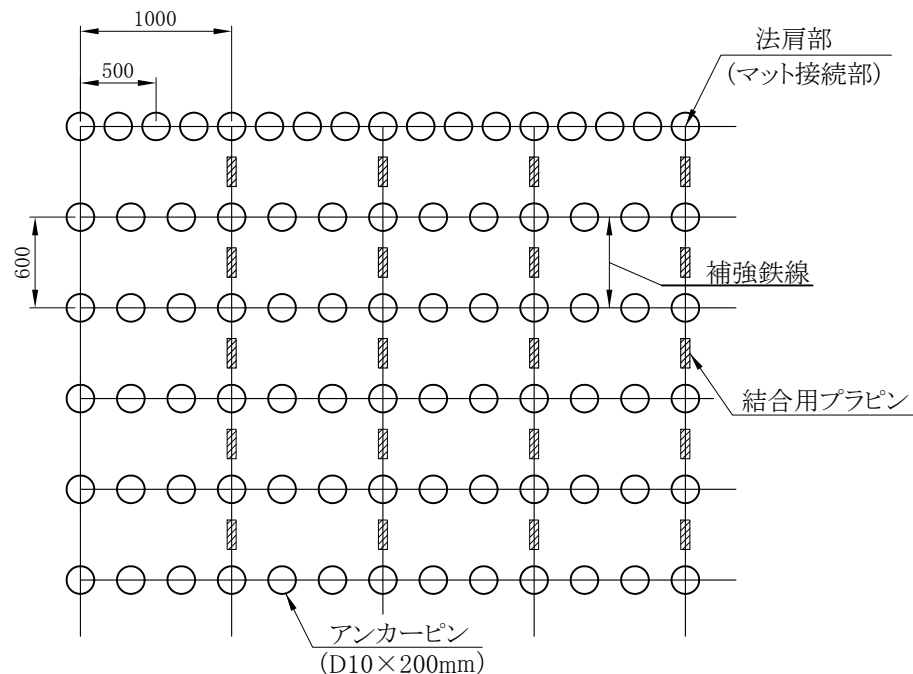


# 補強鉄線付植生マット K-M-2型 標準図

## 断面図



## アンカー打設図



(施工上の注意点)

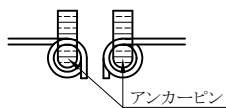
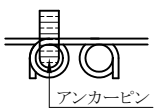
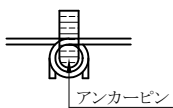
マット接続部(上下方向)は、法肩部の打設方法を参考に適宜固定具の増し打ちを行って下さい。

※上図はアンカーピン等の打設本数を算出するための模式図です。  
 法面の凹凸や地質の状況に応じて、打設ピッチは変わることがあります。

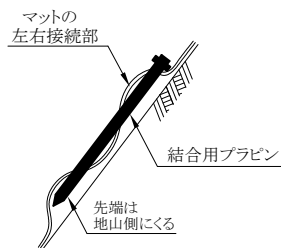
## 補強鉄線端部とアンカー打設位置について

## マット左右接続部の 連結方法(断面図)

- ①補強鉄線端部の円形部が重なる場合
- ②補強鉄線の重なりが大きい場合
- ③補強鉄線が重ならない場合



表面側補強鉄線の円形部にアンカーを打設する。  
 (この時、背面側の補強鉄線を下から支えるように)



結合用プラピンを縫うように3回通すことで、左右のマットを連結する。

## 数量表

100㎡当たり

名称	規格	単位	数量	備考
補強鉄線付植生マット M-2型 (亀甲金網付)	リョクセンマット K-M-2型 1m×8m	㎡		
アンカーピン	D10×200mm	本	547	
結合用プラピン	黒, L=150mm	本	170	